



ユーザーガイド

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。Intel は米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2015年1月

製品番号：799010-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

Windows のエディションによっては利用できない機能があります。このコンピューターで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、ドライバーやソフトウェアが必要になる場合があります。詳しくは、<http://www.microsoft.com/> を参照してください。

最新のユーザーガイドについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** 低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にコンピューターを置いて使用したり、肌に直接コンピューターが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、コンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターが過熱状態になると、やけどやコンピューターの損傷の原因になる可能性があります。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950-1) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

目次

1 最初の操作	1
HP アプリ ストア	1
最適な使用方法	1
HP が提供するその他の資料	2
2 コンピューターの概要	4
ハードウェアの確認	4
ソフトウェアの確認	4
右側面の各部	5
左側面の各部	7
ディスプレイの各部	9
ノートブック コンピューターのスタイルの変更	10
ノートブック スタイルから、エンターテインメント スタンドスタイルへの変更方法	10
ノートブック スタイルから、インタラクティブ スタンドスタイルへの変更方法	11
ノートブック スタイルからタブレット スタイルへの変更方法	11
表面の各部	12
タッチパッド	12
ランプ	13
スピーカー	13
キー	14
操作キーの使用	14
ラベル	16
3 ネットワークへの接続	17
無線ネットワークへの接続	17
無線コントロールの使用	17
無線ボタン	17
オペレーティング システムの制御機能	17
無線 LAN への接続	18
Bluetooth 無線デバイスの使用	19
有線ネットワーク (LAN) への接続 (一部のモデルのみ)	19
データおよびドライブの共有とソフトウェアへのアクセス	20

4 エンターテインメント機能を楽しむ	21
Web カメラの使用	21
オーディオの使用	21
スピーカーの接続	21
ヘッドセットの接続	21
動画の視聴	22
HDMI ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続	22
HDMI オーディオの設定	23
Mini DisplayPort ケーブルを使用したデジタル ディスプレイの接続	23
Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続	24
高解像度ディスプレイでのメディアの表示	24
5 画面の操作	25
タッチパッドおよびタッチ スクリーン ジェスチャの使用	25
タップ	25
2 本指スクロール (タッチパッドのみ)	26
2 本指ピンチズーム	26
2 本指クリック (タッチパッドのみ)	27
回転 (タッチパッドのみ)	27
右端からのスワイプ (タッチスクリーンのみ)	28
左端からのスワイプ (タッチスクリーンのみ)	28
上端からのスワイプおよび下端からのスワイプ (タッチスクリーンのみ)	28
1 本指スライド (タッチスクリーンのみ)	29
キーボードおよび別売のマウスの使用	29
音声認識機能の使用 (一部のモデルのみ)	29
6 電源の管理	30
スリープおよびハイバネーションの開始および終了	30
手動でのスリープの開始および終了	30
手動でのハイバネーションの開始および終了 (一部のモデルのみ)	30
復帰時 (スリープまたはハイバネーション終了時) のパスワード保護の設定	31
電源メーターおよび電源設定の使用	31
バッテリー電源での駆動	32
出荷時に搭載されているバッテリー	32
バッテリーに関する情報の確認	32
バッテリーの節電	33
ロー バッテリー状態の確認	33
ロー バッテリー状態の解決	33
外部電源を使用できる場合のロー バッテリー状態への対処方法	33

外部電源を使用できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	33
ハイバネーションを終了できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	34
外部電源での駆動	34
電源に関するトラブルシューティング	34
コンピューターのシャットダウン	35
7 コンピューターのメンテナンス	36
パフォーマンスの向上	36
[ディスククリーンアップ]の使用	36
プログラムおよびドライバーの更新	36
コンピューターの清掃	37
清掃手順	37
ディスプレイの清掃	37
側面またはカバーの清掃	37
タッチパッド、キーボード、またはマウス（一部のモデルのみ）の清掃	38
コンピューターの持ち運びまたは送付	38
8 コンピューターと情報の保護	40
パスワードの使用	40
Windows でのパスワードの設定	41
セットアップユーティリティ（BIOS）パスワードの設定	41
TPM デバイス（一部のモデルのみ）	42
インターネットセキュリティソフトウェアの使用	42
ウィルス対策ソフトウェアの使用	43
ファイアウォールソフトウェアの使用	43
ソフトウェアアップデートのインストール	43
緊急セキュリティアップデートのインストール	44
[HP Touchpoint Manager]の使用（一部のモデルのみ）	44
無線ネットワークの保護	44
ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ	44
9 セットアップユーティリティ（BIOS）の使用	45
セットアップユーティリティ（BIOS）の開始	45
BIOS の更新	45
BIOS のバージョンの確認	45
BIOS アップデートのダウンロード	46
10 [HP PC Hardware Diagnostics]（UEFI）の使用	48
[HP PC Hardware Diagnostics]（UEFI）の USB デバイスへのダウンロード	49


11	バックアップおよび復元	50
	リカバリ メディアおよびバックアップの作成	50
	[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの作成 (一部のモデルのみ)	50
	Windows ツールの使用	52
	復元	52
	[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) を使用した復元	53
	開始する前に確認しておくべきこと	53
	HP 復元用パーティションの使用 (一部のモデルのみ)	54
	[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用した復元	54
	コンピューターのブート順序の変更	54
	HP 復元用パーティションの削除 (一部のモデルのみ)	55
12	仕様	56
	入力電源	56
	動作環境	56
13	静電気対策	57
14	ユーザー サポート	58
	サポートされている支援技術	58
	HP のサポート窓口へのお問い合わせ	58
	索引	59

1 最初の操作

このコンピューターは、ビジネスのシーンでもエンターテインメントのシーンでも存分に活用できるように設計されたパワフルなツールです。セットアップ後の最適な使用方法、コンピューターを使っている楽しいこと、および HP が提供するさまざまな情報の入手方法などについて説明しているこの章からお読みください。


HP アプリストア

HP アプリストアでは、人気のあるゲーム、エンターテインメント、音楽のアプリケーション、生産性向上アプリケーション、およびスタート画面にダウンロードできる HP 独占アプリケーションを幅広く提供しています。選択項目は定期的に更新され、地域のコンテンツや各国仕様の提供内容が含まれています。HP アプリストアをよくチェックして、新しい機能や更新された機能がないか確認するようにしてください。

 **重要** : HP アプリストアにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

アプリケーションを表示およびダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で、**[ストア]**アプリケーションを選択します。
2. **[HP のお勧め]**を選択すると、使用できるアプリケーションがすべて表示されます。

 **注記** : **[HP のお勧め]**は、一部の国または地域でのみ使用可能です。

3. ダウンロードしたいアプリケーションを選択し、画面の説明に沿って操作します。ダウンロードが完了すると、**[すべてのアプリ]**画面にアプリケーションが表示されます。

最適な使用方法

最大限に活用するため、コンピューターのセットアップおよび登録が終了したら、以下の手順を行うことをおすすめします。

- リカバリメディアを作成して、ハードドライブをバックアップします。[50 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。
- 有線ネットワークまたは無線ネットワークに接続します。詳しくは、[17 ページの「ネットワークへの接続」](#)を参照してください。
- コンピューターのハードウェアおよびソフトウェアについて確認します。詳しくは、[4 ページの「コンピューターの概要」](#)および[21 ページの「エンターテインメント機能を楽しむ」](#)を参照してください。
- ウィルス対策ソフトウェアを更新または購入します。[43 ページのウィルス対策ソフトウェアの使用](#)を参照してください。

HP が提供するその他の資料

このガイドに記載されている情報を確認した後は、下の表に記載されている説明書や Web サイトも参照してください。

リソース	内容
『セットアップ手順』ポスター（印刷物）	<ul style="list-style-type: none">コンピューターのセットアップおよび機能の概要
[ヘルプとサポート] [ヘルプとサポート]にアクセスするには、以下の操作を行います ▲ スタート画面で「ヘルプ」と入力し、検索画面から[ヘルプとサポート]を選択します。日本でのサポートについては、 http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください	<ul style="list-style-type: none">使用方法およびトラブルシューティングに関する幅広い情報およびヒント
HP の Web サイト 日本の情報については、 http://www.hp.com/jp/ にアクセスしてご確認ください	<ul style="list-style-type: none">HP のサポートに関する情報デバイスで利用可能なオプション製品HP の製品やサービス全般に関する情報
『快適に使用していただくために』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います 1. スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します または Windows®デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。 2. [マイコンピュータ]→[ユーザーガイド]の順に選択します または http://www.hp.com/ergo/ （英語サイト）から[日本語]を選択します	<ul style="list-style-type: none">正しい作業環境の整え方快適だけがを防ぐための姿勢および作業上の習慣に関するガイドライン電気的および物理的安全基準に関する情報
『規定、安全、および環境に関するご注意』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います 1. スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します または Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。 2. [マイコンピュータ]→[ユーザーガイド]の順に選択します	<ul style="list-style-type: none">重要な規定情報（バッテリーの処分方法に関する情報など）
限定保証規定*	<ul style="list-style-type: none">このコンピューターの具体的な保証内容

リソース	内容
<p>日本向けの日本語モデルに適用される HP 限定保証規定は、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています</p>	<p>* お使いの製品に適用される HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのコンピューターに収録されているドキュメントまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているドキュメントに明示的に示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が付属しています。また、日本以外でも、印刷物の HP 限定保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、印刷物のコピーを入手できます。 http://www.hp.com/go/orderdocuments/ でオンラインで申し込むか、または下記宛てに郵送でお申し込みください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 北米 : Hewlett-Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd, Boise, ID 83714, USA ● ヨーロッパ、中東、アフリカ : Hewlett-Packard, POD, Via G. Di Vittorio, 9, 20063, Cernusco s/Naviglio (MI), Italy ● アジア太平洋 : Hewlett-Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507 	<p>保証規定の印刷物のコピーを請求する場合は、製品番号および保証期間（シリアル番号ラベルに記載されています）、ならびにお客様のお名前およびご住所をお知らせください。</p>
<p>重要：上記の住所にお使いの HP 製品を返送しないでください。日本でのサポートについては、http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。</p>	

2 コンピューターの概要

ハードウェアの確認

どのようなハードウェアがコンピューターに取り付けられているかを調べるには、以下の操作を行います。


1. スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。
または
Windows デスクトップで、[スタート]ボタンを右クリックし、[コントロールパネル]を選択します。
2. [システムとセキュリティ]→[システム]の順に選択し、左の列の[デバイス マネージャー]をクリックします。
コンピューターに取り付けられているすべてのデバイスの一覧が表示されます。

システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報を確認するには、**fn + esc** キーを押します。

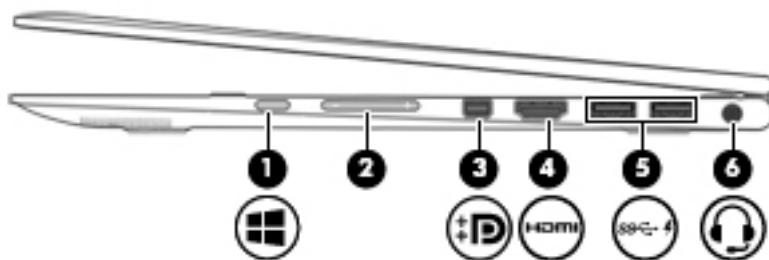
ソフトウェアの確認







コンピューターにインストールされているソフトウェアを確認するには、以下の操作を行います。

- ▲ スタート画面で、画面の左下隅にある下向き矢印をクリックしてアプリ一覧を表示させます。
または
Windows デスクトップで、[スタート]ボタンを右クリックし、[プログラムと機能]を選択します。

 **注記：**ソフトウェアによってはアプリ一覧に表示されないものもあります。

右側面の各部



名称	説明
(1) 	Windows ボタン 開いているアプリケーションまたは Windows デスクトップからスタート画面に戻ります 注記: Windows ボタンをもう一度押すと、前の画面に戻ります
(2) 	音量ボタン スピーカーの音量を調整します
(3) 	Mini DisplayPort 高性能なモニターやプロジェクターなどの別売のデジタルディスプレイを接続します
(4) 	HDMI 出力端子 HD 対応テレビなどの別売のビデオ デバイスやオーディオ デバイス、対応するデジタル コンポーネントやオーディオ コンポーネント、または高速 HDMI (High-Definition Multimedia Interface) デバイスを接続します
(5) 	USB 3.0 ポート (電源オフ USB チャージ機能対応) キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します。標準の USB ポートでは、USB デバイスの充電ができません。できる場合でも低電流での充電のみが可能です。一部の USB デバイスを使用するには電源が必要で、USB チャージ機能に対応したポートに接続する必要があります 注記: 電源オフ USB チャージ機能対応の USB ポートでは、コンピューターの電源が入っていないときでも、一部のモデルの携帯電話や MP3 プレーヤーを充電することも可能です
(6) 	オーディオ出力 (ヘッドフォン)/オーディオ入力 (マイク) コネクタ 別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオケーブルなどを接続します。ヘッドセットマイク (別売) を使用する場合もここに接続します。このコネクタは、マイクのみデバイスには対応していません

警告! 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください

このガイドを表示するには、以下の操作を行います

- ▲ スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

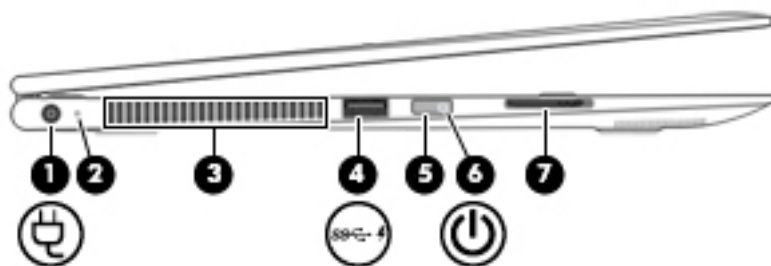
または


Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。


注記：コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります

注記：オーディオデバイスのケーブルのコネクタが、オーディオ出力（ヘッドフォン）およびオーディオ入力（マイク）の両方をサポートする4芯コネクタであることを確認してください

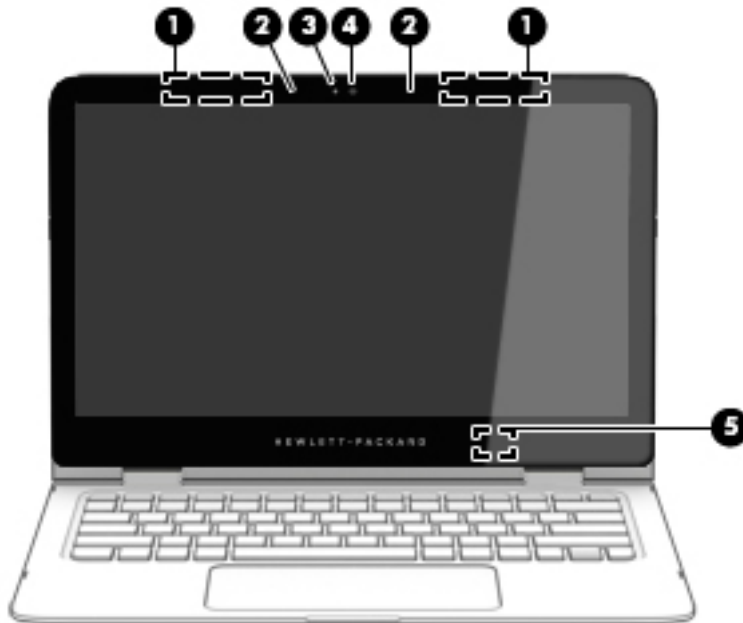
左側面の各部



名称	説明
(1) 電源コネクタ	AC アダプターを接続します
(2) AC アダプター/バッテリー ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 白色に点灯：コンピューターは外部電源に接続され、バッテリーの充電は完了しています オレンジ色に点灯：コンピューターは外部電源に接続され、バッテリーの充電は0~99%完了しています ゆっくり白色で点滅：コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用していて、ローバッテリー状態になっています。残っているバッテリーは12%未満です すばやく白色で点滅：コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用していて、完全なローバッテリー状態になっています。残っているバッテリーは7%未満です 消灯：お使いのコンピューターはバッテリー電源で動作しています
(3) 通気孔	<p>コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します</p> <p>注記：(ファンレスモデルを除く) コンピューターのファンは、内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐために自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です</p>
(4)  USB 3.0 ポート (電源オフ USB 充電機能対応)	<p>キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します。標準の USB ポートでは、USB デバイスの充電ができないか、できる場合でも低電流での充電のみが可能です。一部の USB デバイスを使用するには電源が必要で、USB 充電機能に対応したポートに接続する必要があります</p> <p>注記：電源オフ USB 充電機能対応の USB ポートでは、コンピューターの電源が入っていないときでも、一部のモデルの携帯電話や MP3 プレーヤーを充電することも可能です</p>
(5) 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> コンピューターの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します

名称	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターがハイバネーション状態のときにボタンを短く押すと、ハイバネーションが終了します <p>注意：電源ボタンを押し続けて電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>コンピューターが応答せず、Windows のシャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 5 秒ほど押したままにすると、コンピューターの電源が切れます</p> <p>電源設定について詳しくは、電源オプションを確認してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ スタート画面で「電源」と入力して[電源とスリープの設定]を選択し、アプリケーションのリストから[電源とスリープ]を選択します <p>または</p> <p>Windows デスクトップで、[スタート]ボタンを右クリックし、[電源オプション]を選択します</p>
<p>(6)</p>  <p>電源ランプ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 点灯：コンピューターの電源がオンになっています ● 点滅：コンピューターがスリープ状態で、省電力状態になっています。コンピューターはディスプレイおよびその他のコンポーネントの電源をオフにします ● 消灯：コンピューターの電源がオフになっているか、ハイバネーション状態になっています。ハイバネーションは、最小限の電力を使用する省電力状態です
<p>(7)</p> <p>メディアカードスロット</p>	<p>情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする別売のマイクロメディアカードを読み取ります</p> <p>カードを挿入するには、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ ラベルを上にし、コネクタをスロット側に向けてカードを持ち、カードをスロットに挿入し、しっかり収まるまでカードを押し込みます <p>カードを取り出すには、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ カードをいったん押し込んでから取り出します

ディスプレイの各部



名称	説明
(1) 無線 LAN アンテナ*	無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）で通信する無線信号を送受信します
(2) 内蔵マイク	サウンドを集音、録音します
(3) Web カメラ ランプ	Web カメラの使用中に点灯します
(4) Web カメラ	動画を録画したり、写真を撮影したりします。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます Web カメラを使用するには、以下の操作を行います ▲ スタート画面で「カメラ」と入力し、アプリケーションの一覧から [カメラ] を選択します
(5) 内蔵ディスプレイ スイッチ	コンピューターの電源が入っている状態でディスプレイを閉じると、ディスプレイの電源が切れてスリープが開始します 注記： 内蔵ディスプレイ スイッチはコンピューターの外側からは見えません

* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

スタート画面で「support」と入力して、**[HP Support Assistant]**アプリケーションを選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

ノートブックコンピューターのスタイルの変更

お使いのコンピューターは、従来のノートブックコンピューターとして利用できるだけでなく、ディスプレイを回転させてエンターテインメントディスプレイ、インタラクティブディスプレイ、またはタブレットとして利用することもできます。



ノートブックスタイルから、エンターテインメントスタンドスタイルへの変更方法

ノートブックスタイルからスタンドスタイルに変更するには、コンピューターを持ち上げ、キーボード面を下にして、見やすい位置になるまでディスプレイを（約 315 度）回転させます。



ノートブックスタイルから、インタラクティブスタンドスタイルへの変更方法

ノートブックスタイルからインタラクティブスタンドスタイルに変更するには、コンピューターを持ち上げ、キーボード面を下にして、見やすい位置になるまでディスプレイを（約 315 度）回転させます。ノートブックコンピューターを立てます。



ノートブックスタイルからタブレットスタイルへの変更方法

ノートブックスタイルからタブレットスタイルに変更するには、コンピューターを持ち上げ、キーボード面を下にして、コンピューターの裏面に接するまでディスプレイを（約 360 度）回転させます。




表面の各部

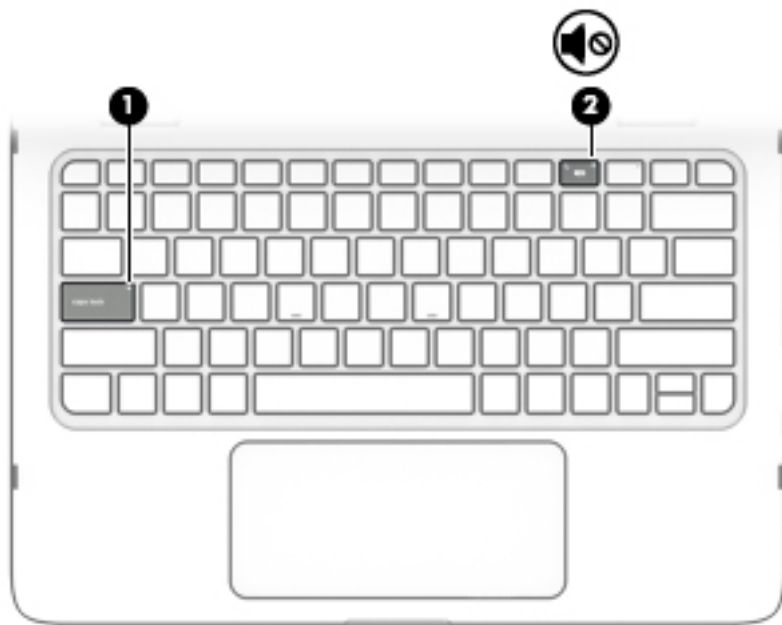
タッチパッド




名称		説明
(1)	タッチパッドゾーン	指によるジェスチャを読み取り、画面上のポインターを移動したり項目をアクティブにしたりします
(2)	左のタッチパッドボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	右のタッチパッドボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

ランプ

 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。




名称	説明
(1) Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンになっていて、アルファベットが大文字で入力されます
(2)  ミュート（消音）ランプ	<ul style="list-style-type: none">オレンジ色：コンピューターのサウンドがオフになっています消灯：コンピューターのサウンドがオンになっています

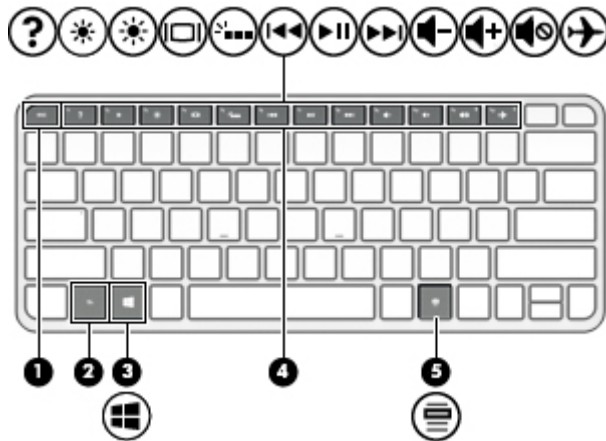
スピーカー








名称	説明
スピーカー	サウンドを出力します

キー

 **注記：**下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。




名称	説明
(1)  esc キー	fn キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(2)  fn キー	esc キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(3)  Windows キー	開いているアプリケーションまたは Windows デスクトップからスタート画面に戻ります 注記： Windows キーをもう一度押すと、前の画面に戻ります
(4)  操作キー	頻繁に使用するシステムの機能を実行します 注記： f5 操作キーを押すと、輝度調節機能付きバックライトキーボード機能がオンまたはオフになります
(5)  Windows アプリケーションキー	選択したオブジェクトのオプションを表示します


操作キーの使用

お使いのコンピュータのモデルによっては、以下の表で説明されているファンクションキーの機能が搭載されている場合があります。

操作キーを押すと、割り当てられている機能が実行されます。各操作キーのアイコンは、そのキーに割り当てられている機能を表します。

操作キーの機能を使用するには、そのキーを押したままにします。

 **注意：**セットアップユーティリティ (BIOS) で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピュータが正しく動作しなくなる可能性があります。

 **注記：**操作キーの機能は、出荷時に有効に設定されています。この機能は、セットアップユーティリティ (BIOS) で無効にできます。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

操作キーの機能を無効にした後も、fn キーを適切な操作キーと組み合わせて押すことによって、各機能を引き続き実行できます。

アイコン	説明
?	<p>[ヘルプとサポート]を表示します。[ヘルプとサポート]では、チュートリアル、Windows オペレーティングシステムとコンピューターに関する情報、質問への回答、およびコンピューターへのアップデートファイルなどが提供されます</p> <p>また、自動トラブルシューティングツールおよび HP のサポート窓口へのアクセスも提供されます</p>
☼	このキーを押し続けると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります
☼	このキーを押し続けると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります
🖥️	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押しすと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります
☼	<p>輝度調節機能付きバックライトキーボード（キーボードのバックライトとも呼ばれます）機能をオンまたはオフにします</p> <p>注記： バッテリー電源を節約するには、この機能をオフにします</p>
⏮	オーディオ CD の前のトラックまたは DVD や BD の前のチャプターを再生します
⏸	オーディオ CD、DVD、または BD の再生を開始、一時停止、または再開します
⏭	オーディオ CD の次のトラックまたは DVD や BD の次のチャプターを再生します
🔊-	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります
🔊+	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります
🔊🚫	スピーカーの音をミュート（消音）したり元に戻したりします
✈️	<p>機内モードおよび無線機能をオンまたはオフにします</p> <p>注記： 無線キーは無線ボタンとも言います</p> <p>注記： 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります</p>

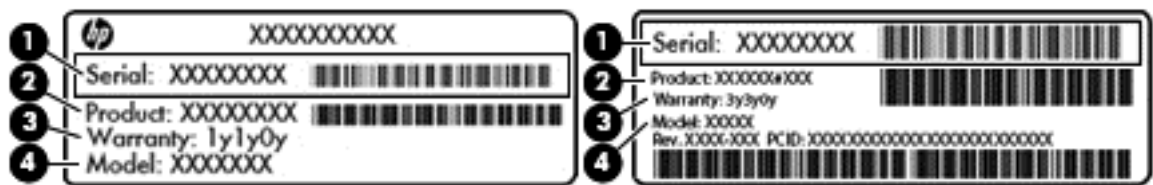
ラベル

コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な基本情報が記載されています。

重要：このセクションで説明するラベルの位置については、コンピューターの裏面またはディスプレイの背面を確認してください。

- サービスラベル：お使いのコンピューターを識別するための重要な情報が記載されています。サポートにお問い合わせになる場合はシリアル番号が必要です。さらに、製品番号またはモデル番号を求められる可能性があります。お問い合わせになる前に、これらの番号を確認しておいてください。

サービスラベルは、下に示す例のどちらかのような外観です。お使いのコンピューターのサービスラベルに近い図を参照してください。



名称

- (1) シリアル番号
- (2) 製品番号
- (3) 保証期間
- (4) モデル番号（一部のモデルのみ）

- Microsoft® Certificate of Authenticity ラベル（Windows 8 より前の一部のモデルのみ）：Windows のプロダクトキー（Product Key、Product ID）が記載されています。プロダクトキーは、オペレーティングシステムのアップデートやトラブルシューティングのときに必要になる場合があります。Windows 8 または Windows 8.x がプリインストールされている HP 製品の筐体にはこのラベルは貼付されていません。代わりに、電子的な Digital Product Key（デジタルプロダクトキー）がインストールされています。

注記：Windows 8 または Windows 8.x オペレーティングシステムの再インストールが必要になった場合、HP が承認している復元方法で操作を行うと、この Digital Product Key は Microsoft オペレーティングシステムによって自動的に認識され、有効になります。

- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。

3 ネットワークへの接続

お使いのコンピューターは、どこへでも持ち運べます。しかし、自宅にいるときでも、コンピューターを有線または無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

お買い上げいただいたコンピューターには、以下の無線デバイスが1つまたは複数内蔵されている場合があります。

- 無線 LAN デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒーショップ、ホテル、大学など）で、コンピューターを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、コンピューターのモバイル無線デバイスは無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- Bluetooth®デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距離になければなりません（通常は約 10 m 以内）。

無線ネットワーク、インターネット、およびネットワークについて詳しくは、[ヘルプとサポート]に記載されている情報および Web サイトへのリンクを参照してください。

- ▲ スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

無線コントロールの使用

以下の1つまたは複数の機能を使用して、コンピューター本体の無線デバイスを制御できます。

- 無線ボタンまたは無線キー（この章ではこれらすべてを無線ボタンと呼びます）
- オペレーティングシステムの制御機能

無線ボタン

コンピューターには無線ボタンおよび1つまたは複数の無線デバイスが搭載されています。出荷時の設定でコンピューターのすべての無線デバイスが有効になっている場合、

出荷時の設定ですべての無線デバイスが有効になっている場合、すべての無線デバイスのオンとオフの切り替えを無線ボタンで同時に行うことができます。


オペレーティングシステムの制御機能

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

[ネットワークと共有センター]にアクセスするには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。
または
Windows デスクトップで、[スタート]ボタンを右クリックし、[コントロールパネル]を選択します。
 2. [ネットワークとインターネット]→[ネットワークと共有センター]の順に選択します。
詳しくは、[ヘルプとサポート]に記載されている情報を参照してください。
- ▲ スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。
または
Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。


無線 LAN への接続


 **注記**：自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネットサービスプロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネットサービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線ルーターをモデムに接続するためのネットワークケーブルの取り付け、インターネットサービスのテストなどの作業に関するサポートを提供しています。

無線 LAN に接続するには、以下の操作を行います。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。無線 LAN デバイスの電源がオフになっていて、航空機モードのアイコンが Windows デスクトップに表示されている場合は、無線ボタンを押して無線 LAN デバイスの電源を入れます。
2. スタート画面または Windows デスクトップで、画面の右上隅または右下隅にポインターを置き、チャームを表示します。
3. [設定]を選択し、ネットワーク ステータス アイコンをクリックします。
4. 一覧から無線 LAN を選択します。
5. [接続]をクリックします。


無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティ コードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、[次へ]をクリックして接続を完了します。

 **注記**：無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセスポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記**：接続したい無線 LAN が表示されない場合は、Windows デスクトップでネットワーク ステータス アイコンを右クリックし、[ネットワークと共有センターを開く]を選択します。[新しい接続またはネットワークのセットアップ]をクリックします。[接続オプションの一覧]が表示されて、手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成したりするなどの操作を選択できます。

6. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバー右端の通知領域にあるネットワーク アイコンの上にマウスポインターを置くと、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記**：動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

Bluetooth 無線デバイスの使用

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。

- コンピューター（デスクトップ、ノートブック、タブレット）
- 電話機（携帯、コードレス、スマートフォン）
- イメージングデバイス（プリンター、カメラ）
- オーディオデバイス（ヘッドセット、スピーカー）
- マウス
- 外付けキーボード

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth ソフトウェアのヘルプを参照してください。


有線ネットワーク（LAN）への接続（一部のモデルのみ）

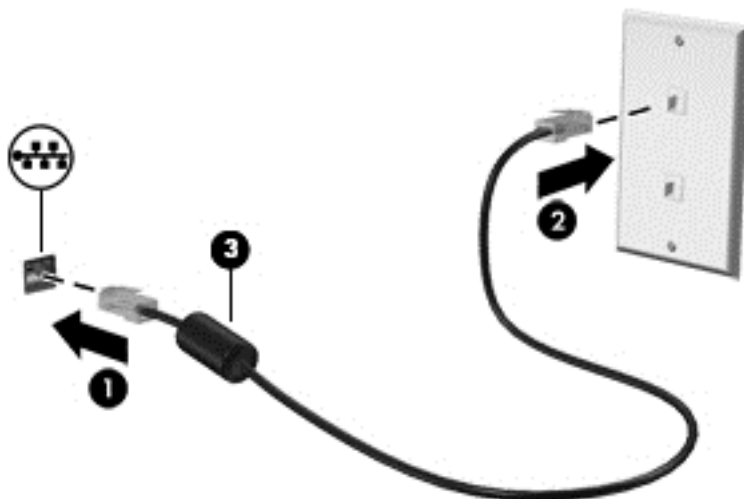
コンピューターを自宅のルーターに無線ではなく有線で接続する場合、または会社等の既存の有線ネットワークに接続する場合は、有線 LAN 接続を使用します。

有線 LAN に接続するには、8 ピンの RJ-45（ネットワーク）ケーブルおよびお使いのコンピューターに対応したネットワーク Ethernet（イーサネット）アダプター（RJ-45 to HDMI アダプターなど）が必要です。

ネットワークケーブルを接続するには、以下の操作を行います。

1. ネットワークケーブルをコンピューター本体のネットワーク Ethernet アダプターに差し込みます (1)。
2. ネットワークケーブルのもう一方の端をデジタル モジュラー コンセントまたはルーターに差し込みます (2)。

 **注記：** ネットワークケーブルに、テレビやラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コア (3) が取り付けられている場合は、コアが取り付けられている方の端をコンピューターに接続します。



データおよびドライブの共有とソフトウェアへのアクセス


お使いのコンピューターがネットワークに接続されている場合、使用できる情報は、コンピューター本体に保存されているものだけに制限されません。ネットワークに接続されたコンピューターは、データ等を相互にやりとりできます。

ファイル、フォルダー、またはドライブの共有については、[ヘルプとサポート]に記載されている情報を参照してください。

▲ スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

 **注記**：DVD の動画やゲームなどのディスクでコピーが防止されている場合は、共有できません。

4 エンターテインメント機能を楽しむ

HP 製コンピューターをエンターテインメントのハブとして使用して、Web カメラを使ったソーシャルネットワーキングを行ったり、音楽の再生や管理をしたり、映画のダウンロードや視聴を行ったりできます。または、コンピューターをさらにパワフルなエンターテインメントセンターにするには、スピーカー、ヘッドフォン、モニター、プロジェクター、テレビ、さらに一部のモデルでは HD 対応デバイスなどの外付けデバイスを接続します。

Web カメラの使用

お使いのコンピューターには、動画を録画したり、写真を撮影したりする内蔵 Web カメラがあります。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができる場合があります。

- ▲ Web カメラを起動するには、スタート画面で「カメラ」と入力して、アプリケーションのリストから**[カメラ]**を選択します。

オーディオの使用

お使いのコンピューター、または外付けオプティカルドライブを使用する一部のモデルでは、音楽 CD の再生、音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオデバイスを接続します。

スピーカーの接続

有線のスピーカーをコンピューターに接続する場合は、コンピューターまたはドッキングステーションの USB ポートまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタに接続します。

無線スピーカーをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。HD 対応スピーカーをコンピューターに接続するには、[23 ページの HDMI オーディオの設定](#)を参照します。スピーカーを接続する前に、音量設定を下げます。

ヘッドセットの接続

- ⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げた後からヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリケーションを選択します。


マイク付きのヘッドフォンはヘッドセットと呼ばれます。有線のヘッドセットは、コンピューターのオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタに接続できます。

無線ヘッドセットをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

動画の視聴


お使いのコンピューターはパワフルなビデオ デバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をダウンロードしてネットワークに接続していないときにコンピューター上で視聴したりできます。

コンピューターのビデオ コネクタのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。

 **重要**：外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

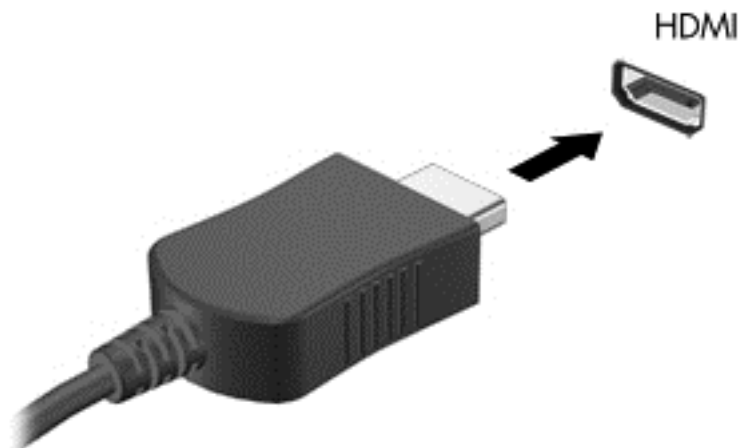
ビデオ機能の使用について詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。


HDMI ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続

 **注記**：HDMI デバイスをコンピューターに接続するには、別売の HDMI ケーブルが必要です。


HD 対応のテレビまたはモニターでコンピューターの表示画面を見るには、以下の手順に従って HD 対応のデバイスを接続します。

1. HDMI ケーブルの一方の端をコンピューターの HDMI 出力端子に接続します。



 **注記**：HDMI 端子の形状は、モデルによって異なります。

2. ケーブルのもう一方の端を HD 対応のテレビまたはモニターに接続します。
 3. **f4** キーを押すと、コンピューターの表示画面が以下の 4 つの表示状態の間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスにわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。
- f4** キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に「拡張」オプションを選択した場合）。スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。[デスクトップのカスタマイズ]を選択します。[ディスプレイ]で[解像度の調整]を選択します。

HDMI オーディオの設定


HDMI は、HD 対応のビデオおよびオーディオをサポートするビデオ インターフェイスです。HDMI 対応のテレビをコンピューターに接続した後、以下の操作を行って HDMI オーディオをオンにできます。

1. Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックし、[再生デバイス]をクリックします。
2. [再生]タブで、接続したテレビに該当するデバイスの名前を選択します。
3. [既定値に設定]→[OK]の順にクリックします。

オーディオの再生をコンピューターのスピーカーに戻すには、以下の操作を行います。

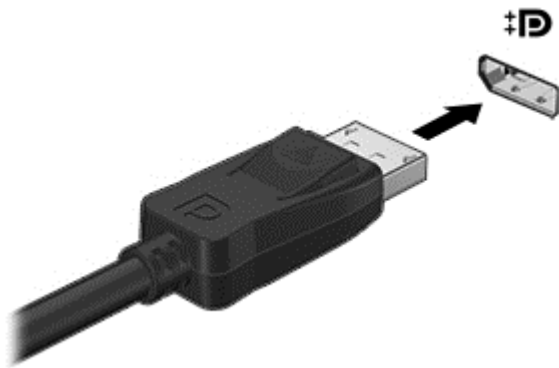
1. Windows デスクトップから、タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックし、[再生デバイス]をクリックします。
2. [再生]タブで、[スピーカー/ヘッドフォン]をクリックします。
3. [既定値に設定]→[OK]の順にクリックします。

Mini DisplayPort ケーブルを使用したデジタルディスプレイの接続

 **注記**：デジタルディスプレイをコンピューターに接続するには、別売の Mini DisplayPort (mDP) ケーブルが必要です。

Mini DisplayPort は、高性能なモニターやプロジェクターなどの別売のデジタルディスプレイを接続します。Mini DisplayPort は VGA 外付けモニター コネクタを上回るパフォーマンスを提供し、デジタル接続の質を向上させます。


1. Mini DisplayPort ケーブルの一方の端をコンピューターの Mini DisplayPort コネクタに接続します。



2. ケーブルのもう一方の端をデジタルディスプレイに接続します。
3. f4 キーを押すと、コンピューターの表示画面が以下の 4 つの表示状態の間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方に同じ画面を同時に表示します。

- **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスにわたって画像を拡張します。
- **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

f4 キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に「拡張」オプションを選択した場合）。スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。[デスクトップのカスタマイズ]を選択します。[ディスプレイ]で[解像度の調整]を選択します。

Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続

写真、音楽、動画などの個々のファイルを無線で投影したり、コンピューターの画面全体をテレビまたはセカンドリ ディスプレイに複製したりするには、インテル®WiDi を使用します。

優れた Miracast ソリューションであるインテル WiDi により、セカンドリ ディスプレイのペアリングが簡単かつシームレスになり、全画面の複製が可能になるだけでなく、速度、品質、および拡張性が向上します。Intel WiDi Media Share は、簡単なマルチタスクを可能にします。また、個々のメディアファイルを選択してセカンドリ ディスプレイにフリックするためのツールが提供されます。


スタート画面から Intel WiDi Media Share を開くには、「Intel WiDi Media Share」と入力して[Enter]をクリックします。アプリケーションが開いたら、[Press here to project]（ここを押してプロジェクト）をクリックし、お使いのコンピューターとペアリングするテレビやセカンドリ ディスプレイなどの機器を選択します。選択した機器に投影するメディアファイルにアクセスしたり、お使いのコンピューターの表示画面をそのまますべて投影したりするには、画面の説明に沿って操作します。

高解像度ディスプレイでのメディアの表示



お使いのコンピューターには、動画やゲーム、さらに日常的な作業の視覚体験をまったく違ったものに高める驚異的な FHD（Full High Definition）または QHD（Quad High Definition）ディスプレイが搭載されています。

お使いのコンピューターに高解像度ディスプレイが搭載されている場合、高解像度に対応していない古いソフトウェアプログラムで作業するときには、ディスプレイの設定の調整が必要になる場合があります。

- アプリケーションのテキストが小さすぎる場合は、ズームインします。
- Web ページでは、**ctrl + /-**キーを押して、ズームインまたはズームアウトします。


 **ヒント**：これらの操作が機能しない場合、[コントロールパネル]の表示設定に移動し、古いソフトウェアを使用する場合の低い解像度に変更するか、デスクトップを右クリックして[画面の解像度]を選択します。

5 画面の操作

スタート画面にすばやく戻るには、キーボードの Windows キー  またはコンピューターの右側にある Windows ボタン  を押します。

以下の方法でコンピューター画面を操作できます。


- タッチ ジェスチャ
- キーボードおよび別売のマウス

 **注記**：外付け USB マウス（別売）は、コンピューターの USB ポートに接続できます。

タッチパッドおよびタッチスクリーン ジェスチャの使用

タッチパッドを使用すると、簡単なタッチ ジェスチャでコンピューターの画面やポインターを操作できます。タッチスクリーンを操作するには、タッチパッドの左右のボタンを、外付けマウスの対応するボタンと同じように使用します。また、ジェスチャをカスタマイズしたり、ジェスチャ操作のデモンストレーションを確認したりすることもできます。

スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択します。[デバイスとプリンター]で[マウス]を選択します。

 **注記**：アプリケーションによっては、一部のタッチパッドジェスチャに対応していない場合があります。

タップ

タップ/ダブルタップ ジェスチャを使用すると、画面上の項目を選択したり開いたりできます。

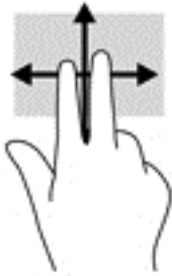
- 画面上の項目をポイントしてから、1本の指で軽く叩いてその項目を選択します。項目を2回続けて軽く叩いて（「ダブルタップ」と言います）開きます。



2本指スクロール (タッチパッドのみ)

2本指スクロール ジェスチャを使用すると、ページや画像内を上下左右に移動できます。

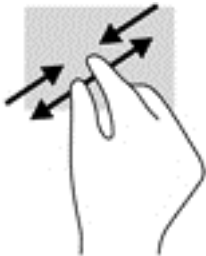
- 2本の指を少し離してタッチパッドゾーン上に置き、上下左右に動かします。



2本指ピンチズーム


2本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。

- 2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。
- 2本の指を一緒の状態にして置き、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。

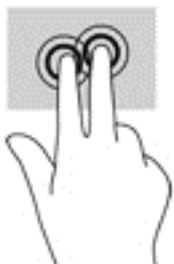


2本指クリック（タッチパッドのみ）

2本指クリック ジェスチャを使用すると、画面上の項目のメニューを開くことができます。

 **注記：** 2本指クリックでは、マウスを右クリックしたときと同じ機能が実行されます。


- タッチパッドゾーンに2本の指を置いて押し続けると、選択したオブジェクトのオプションメニューが表示されます。



回転（タッチパッドのみ）

回転を使用すると、写真などを回転できます。

- 左手の人差し指をタッチパッドゾーンに固定します。右手を使用して、人差し指を12時から3時の位置へと弧を描きながら動かします。逆方向へと回転させるには、人差し指を3時から12時の方向に動かします。

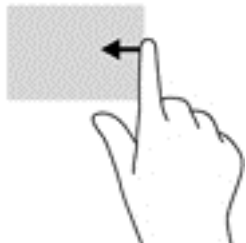
 **注記：** 回転は、オブジェクトや画像を操作できる特定のアプリケーションを対象としています。アプリケーションによっては、回転が機能しないことがあります。



右端からのスワイプ (タッチスクリーンのみ)

右端からスワイプすると、チャームを表示して、検索、共有、アプリケーションの起動、デバイスへのアクセス、設定の変更などを実行できます。

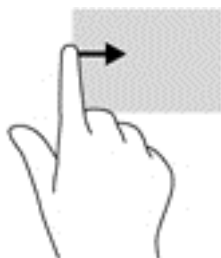
- タッチスクリーンの右端からゆっくりと画面内へ指を滑らせると、チャームが表示されます。



左端からのスワイプ (タッチスクリーンのみ)


左端からスワイプすると、現在開いているアプリケーションを表示してそのアプリケーションにすばやくアクセスできます。

- タッチスクリーンの左端からゆっくりと画面内へ指を滑らせると、アプリケーションが切り替わります。そのまま指を離さずに、滑らせながら左端に戻すと、開いているすべてのアプリケーションが表示されます。

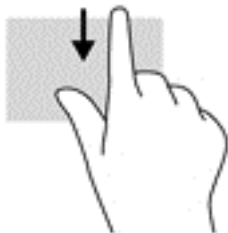


上端からのスワイプおよび下端からのスワイプ (タッチスクリーンのみ)

上端または下端からスワイプすると、コマンド オプションを表示して、開いているアプリケーションをカスタマイズできます。

 **重要：**上端または下端からのスワイプによる操作結果は、開いているアプリケーションによって異なります。

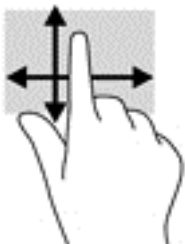
- タッチスクリーンの上端または下端からゆっくり指を滑らせると、アプリケーション コマンド オプションが表示されます。



1 本指スライド（タッチスクリーンのみ）




1 本指スライドを使用すると、一覧やページを上下左右にスクロールしたり、オブジェクトを移動させたりできます。


- 画面をスクロールするには、画面上で移動したい方向に1本の指を軽く滑らせます。
- オブジェクトを移動させるには、オブジェクトをタップしたままの状態では指を滑らせます。



キーボードおよび別売のマウスの使用

キーボードおよびマウスを使用すると、入力、項目の選択、スクロールができ、タッチジェスチャを使用する場合と同じ機能の実行が可能です。キーボードを使用すると、操作キーおよびホットキーを使って特定の機能も実行できます。

 **ヒント:** キーボードの Windows キー  またはコンピューターの右側の Windows ボタン  を使用すると、開いているアプリケーションや Windows デスクトップから、スタート画面にすばやく戻ることができます。ボタンまたはキーをもう一度押すと、前の画面に戻ります。

 **注記:** 国または地域によっては、キーボードに含まれるキーおよびキーボード機能がこのユーザーガイドでの説明と異なる場合があります。

音声認識機能の使用（一部のモデルのみ）

声を使用して、ドキュメントや電子メールを作成および編集したり、アプリケーションを起動したり、ファイルを開いたり、インターネットを検索したり、ソーシャルネットワーキングサイトに投稿したりできます。音声認識ソフトウェアとコンピューターに内蔵のマイクを使用すれば、考えやアイデアをすばやく簡単に取り込むことができます。

お使いのコンピューターには、[Dragon Assistant]または[iFlyTek Voice Assistant]が搭載されています。お使いのコンピューターにインストールされているバージョンを確認するには、[4 ページのソフトウェアの確認](#)を参照してください。

[Dragon Assistant]音声認識ソフトウェアを起動するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「dragon」と入力して、**[Dragon Assistant]**を選択します。
2. 画面の説明に沿って設定し、音声認識機能の使用を開始します。

[iFlyTek Voice Assistant]音声認識ソフトウェアを起動するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「iFlyTek」と入力して、**[iFlyTek Voice Assistant]**を選択します。
2. 画面の説明に沿って設定し、音声認識機能の使用を開始します。


6 電源の管理


お使いのコンピューターは、バッテリー電源または外部電源で動作します。コンピューターがバッテリー電源でのみ動作しており、外部電源を使用してバッテリーを充電することができない場合は、バッテリー残量を監視し、節約することが重要です。

スリープおよびハイバネーションの開始および終了

Windows には、スリープとハイバネーションの 2 つの省電力設定があります。

- **スリープ**：操作しない状態が一定時間続いた場合に、スリープ状態が自動的に開始されます。作業中のデータがメモリに保存されるため、非常にすばやく作業を再開できます。手動でスリープを開始することもできます。詳しくは、[30 ページの手動でのスリープの開始および終了](#)を参照してください。
- **ハイバネーション**：完全なローバッテリー状態になった場合、自動的にハイバネーション状態になります。ハイバネーション状態になると、データがハードドライブのファイルとして保存されて、コンピューターの電源が切れます。手動でハイバネーションを開始することもできます。詳しくは、[30 ページの手動でのハイバネーションの開始および終了（一部のモデルのみ）](#)を参照してください。

 **注意**：オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープ状態を開始しないでください。

 **注記**：コンピューターがスリープまたはハイバネーション状態の場合は、無線接続やコンピューターの機能を実行することが一切できなくなります。

手動でのスリープの開始および終了


スリープ状態を開始するには、以下のどちらかの操作を行います。

- ディスプレイを閉じます。
- スタート画面または Windows デスクトップで、画面の右上隅または右下隅にポインターを置き、チャームを表示します。**[設定]**→**[電源]**アイコン→**[スリープ]**の順に選択します。

スリープ状態を終了するには、以下のどれかの操作を行います。

- 電源ボタンを短く押します。
- ディスプレイが閉じている場合は、ディスプレイを持ち上げて開きます。

コンピューターがスリープを終了すると電源ランプが点灯し、作業していた画面に戻ります。

 **注記**：スリープを終了するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

手動でのハイバネーションの開始および終了（一部のモデルのみ）


[電源オプション]を使用すると、ユーザーがハイバネーションを開始できるようにしたり、その他の電源設定およびタイムアウトを変更したりできます。

1. スタート画面で「電源オプション」と入力し、[電源オプション]を選択します。
または
Windows デスクトップで、[スタート]ボタンを右クリックし、[電源オプション]を選択します。
2. 左側の枠内で、[電源ボタンの動作の選択]をクリックします。
3. [現在利用可能ではない設定を変更します]をクリックします。
4. [電源ボタンを押したときの動作]領域で、[休止状態]を選択します。
5. [変更の保存]をクリックします。

ハイバネーションを終了するには、以下の操作を行います。

- ▲ 電源ボタンを短く押します。


コンピューターがハイバネーションを終了すると電源ランプが点灯し、作業していた画面に戻ります。

 **注記：**ハイバネーションを終了するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

復帰時（スリープまたはハイバネーション終了時）のパスワード保護の設定

スリープまたはハイバネーション状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにコンピューターを設定するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「電源オプション」と入力し、[電源オプション]を選択します。
または
Windows デスクトップで、[スタート]ボタンを右クリックし、[電源オプション]を選択します。
2. 左側の枠内で、[スリープ解除時のパスワード保護]をクリックします。
3. [現在利用可能ではない設定を変更します]をクリックします。
4. [パスワードを必要とする（推奨）]をクリックします。

 **注記：**ユーザーアカウントパスワードを作成したり、現在のユーザーアカウントパスワードを変更したりする場合は、[ユーザーアカウントパスワードの作成または変更]をクリックしてから、画面に表示される説明に沿って操作します。ユーザーアカウントパスワードを作成または変更する必要がない場合は、手順5に進んでください。

5. [変更の保存]をクリックします。

電源メーターおよび電源設定の使用

電源メーターは、Windows デスクトップにあります。電源メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー充電残量を表示したりできます。

- 充電残量率と現在の電源プランを表示するには、[電源メーター]アイコンをマウスでポイントします。
- [電源オプション]を使用するには、[電源メーター]アイコンをクリックして一覧から項目を選択します。スタート画面で「電源」と入力し、[電源オプション]を選択することもできます。

コンピューターがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、[電源メーター]アイコンの形の違いで判断できます。このアイコンの上にマウスポインターを置くと、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージが表示されます。

バッテリー電源での駆動

充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されていない場合、コンピューターはバッテリー電源で動作します。コンピューターを外部電源に接続していない場合は、コンピューターがオフのときでもバッテリーは徐々に放電していきます。コンピューターには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージが表示されます。

コンピューターのバッテリーは消耗品です。バッテリー電源での駆動時間は、電源管理の設定、コンピューターで動作しているプログラム、画面の輝度、コンピューターに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。

出荷時に搭載されているバッテリー

バッテリーの状態を確認する場合、またはバッテリーが充電されなくなった場合は、[HP Support Assistant]アプリケーションで[HP バッテリー チェック]を実行してください。

1. スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

2. [バッテリーおよびパフォーマンス]を選択します。[HP バッテリー チェック]にバッテリーを交換する必要があると表示されている場合は、使用を中止し、バッテリーの交換について HP のサポート窓口にお問い合わせください。

この製品のバッテリーは、ユーザー自身で簡単に交換することはできません。バッテリーを取り外したり交換したりすると、保証が適用されない場合があります。バッテリーが充電されなくなった場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

バッテリーが寿命に達した場合、そのバッテリーを一般の家庭ごみと一緒に処分しないでください。使用済みのバッテリーは、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、正しく処分してください。

バッテリーに関する情報の確認

バッテリー情報にアクセスするには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

2. [バッテリーおよびパフォーマンス]を選択します。

[HP Support Assistant]では、バッテリーに関する以下のツールと情報が提供されます。

- HP バッテリー チェック
- バッテリーの種類、仕様、ライフサイクル、および容量に関する情報

バッテリーの節電

バッテリー充電残量を節約およびバッテリーでの駆動時間を最大化するには、以下の操作を行います。

- ディスプレイの輝度を下げます。
- [電源オプション]で[省電力]設定を選択します。
- 使用していない無線デバイスをオフにします。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、USBポートに接続している外付けハードドライブなど、使用していないものをコンピューターから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- しばらく作業を行わないときは、スリープを開始するか、コンピューターの電源を切ります。

ローバッテリー状態の確認

コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合は、以下のようになります。

- バッテリーランプが、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを示します。

または

- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンが、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを通知します。

 **注記：**電源メーターについて詳しくは、[31 ページの電源メーターおよび電源設定の使用](#)を参照してください。

完全なローバッテリーの状態になった場合、コンピューターでは以下の処理が行われます。

- ハイバネーションが無効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、短い時間スリープ状態になってから、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。
- ハイバネーションが有効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、ハイバネーションが開始します。

ローバッテリー状態の解決

外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態への対処方法

以下のどれかをコンピューターおよび外部電源に接続します。

- AC アダプター
- 別売のドッキングデバイスまたは拡張製品
- HP からオプション製品として購入した電源アダプター

外部電源を使用できない場合のローバッテリー状態への対処方法

作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。

ハイバネーションを終了できない場合のローバッテリー状態への対処方法

1. ACアダプターをコンピューターと電源コンセントに接続します。
2. 電源ボタンを押して、ハイバネーションを終了します。

外部電源での駆動

外部電源の接続について詳しくは、コンピューターの梱包箱に付属の『セットアップ手順』ポスターを参照してください。

純正のACアダプター、または別売のドッキングデバイスや拡張デバイスを使用してコンピューターが外部電源に接続されている場合、コンピューターはバッテリー電源を使用しません。

⚠ 警告！ 安全に関する問題の発生を防ぐため、コンピューターを使用する場合は、コンピューターに付属しているACアダプター、HPが提供する交換用ACアダプター、またはHPから購入した対応するACアダプターだけを使用してください。

以下のどれかの条件にあてはまる場合はコンピューターを外部電源に接続してください。

⚠ 警告！ 航空機内でコンピューターのバッテリーを充電しないでください。

- バッテリーを充電するか、バッテリーゲージを調整する場合
- システムソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- ディスクに情報を書き込む場合（一部のモデルのみ）
- バックアップまたは復元を実行する場合

コンピューターを外部電源に接続すると、以下のようになります。

- バッテリーの充電が開始されます。
- 画面の輝度が上がります。
- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンの形状が変わります。

外部電源を取り外すと、以下のようになります。

- コンピューターの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。
- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンの形状が変わります。

電源に関するトラブルシューティング

外部電源に接続したときにコンピューターに以下の状況のどれかが見られる場合は、ACアダプターをテストします。

- コンピューターの電源が入らない。
- ディスプレイの電源が入らない。
- 電源ランプが点灯しない。

ACアダプターをテストするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターをシャットダウンし、ACアダプターおよびすべての外付けデバイスを取り外します。
2. ACアダプターをコンピューターに接続してから、外部電源に接続します。
3. コンピューターの電源を入れます。
 - ACアダプターランプが点灯した場合は、ACアダプターは正常に動作しています。
 - ACアダプターランプが消灯したままになっている場合は、ACアダプターとコンピューターの接続およびACアダプターと電源コンセントの接続をチェックし、確実に接続されていることを確認します。
 - コンピューターとACアダプターおよびACアダプターと外部電源がそれぞれ確実に接続されているにもかかわらずコンピューターが起動しない場合は、ACアダプターが故障している可能性があります。

交換用ACアダプターを入手する方法については、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

コンピューターのシャットダウン

△ 注意：コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。必ず作業中のデータを保存してからコンピューターをシャットダウンしてください。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源を切ります。

以下の場合、コンピューターをシャットダウンします。

- USBポートまたはビデオコネクタ以外のポートに外付けハードウェアデバイスを接続する場合
- コンピューターを長期間使用せず、外部電源から切断する場合

電源ボタンでコンピューターの電源を切ることもできますが、Windowsの[シャットダウン]コマンドを使用した以下の手順をおすすめします。

📖 注記：コンピューターがスリープまたはハイバネーション状態の場合は、まず電源ボタンを短く押してスリープまたはハイバネーションを終了してください。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. スタート画面またはWindowsデスクトップで、画面の右上隅または右下隅にポインターを置き、チャームを表示します。
3. [設定]→[電源]アイコン→[シャットダウン]の順にクリックします。

または

画面左下にある[スタート]ボタンを右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]→[シャットダウン]の順に選択します。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。

- **ctrl + alt + delete** キーを押してから、[電源]アイコンをクリックして[シャットダウン]を選択します。
- 電源ボタンを5秒程度押し続けます。
- コンピューターを外部電源から切り離します。

7 コンピューターのメンテナンス

コンピューターを最適な状態に保つには、定期的なメンテナンスを行うことが非常に重要です。この章では、[ディスククリーンアップ]などのツールを使用する方法について説明します。また、プログラムおよびドライバーの更新方法、コンピューターの清掃手順、およびコンピューターの持ち運び（または送付）に関する情報も提供します。

パフォーマンスの向上

[ディスクのクリーンアップ]などのツールを使用して定期的なメンテナンス作業を実行することにより、コンピューターのパフォーマンスを向上させることができます。

[ディスククリーンアップ]の使用

[ディスククリーンアップ]を使用すると、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

[ディスククリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「ディスク」と入力し、以下のどれかを選択します。
 - [ディスク領域の解放]
 - [アプリをアンインストールしてディスクの空き領域を増やす]
 - [不要なファイルの削除によるディスク領域の解放]
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、コンピューターで新しい機能やオプションを使用できるようになります。たとえば、古いグラフィックスコンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

HP プログラムおよびドライバーの最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。また、このサイトでは、アップデートが使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

プログラムおよびドライバーを更新するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。
または
Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。
2. [更新および調整タスク]→[HP の更新プログラムを今すぐ確認]の順にクリックします。
3. 画面の説明に沿って操作します。

コンピューターの清掃

お使いのコンピューターを安全に清掃するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が0.3%までのジメチルベンジル塩化アンモニウム（使い捨てシートなど、これらのシートはさまざまなブランドで販売されています）
- ノンアルコールのガラス用クリーナー
- 水と低刺激性の石けんの混合液
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニングクロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニングシート

△ 注意：コンピューターに修復できない傷が付いてしまう可能性があるため、強力なクリーニング溶剤は使用しないでください。クリーニング製品がコンピューターに対して安全かどうか分からない場合は、製品にアルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などが含まれていないかどうか確認します。

ペーパータオルなどの繊維素材を使用すると、コンピューターに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのコンピューターを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

△ 警告！感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにコンピューターを清掃しないでください。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. ACアダプターを取り外します。
3. すべての外付けデバイスを取り外します。

△ 注意：内部コンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピューターに洗剤や液体を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

ディスプレイの清掃

ディスプレイは、ノンアルコールのガラス用クリーナーで湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。コンピューターを閉じる前に、ディスプレイが乾いていることを確認してください。

側面またはカバーの清掃

側面またはカバーを清掃するには、上記のどれかの洗剤で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。

🗑️ 注記：コンピューターのカバーを清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

タッチパッド、キーボード、またはマウス（一部のモデルのみ）の清掃

⚠ **警告！** 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくる可能性があります。

⚠ **注意：** 内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、キーとキーの間にクリーナーなどの液体が垂れないようにしてください。

- タッチパッド、キーボード、またはマウスを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。
- キーが固まらないようにするため、また、キーボードからごみや糸くず、細かいほこりを取り除くには、コンピューターの清掃用のブローア（圧縮空気入りの缶）などを使用してください。

コンピューターの持ち運びまたは送付

コンピューターを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点に注意してください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべてのディスクおよびすべての外付けメディアカード類を取り出します。
 - すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
 - コンピューターをシャットダウンします。
- バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。


⚠ **注意：** ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でコンピューターを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、コンピューターの使用が許可されている時間を確認してください。機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。
- コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
- 特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。コンピューターの無線デバイスの使用に適用される規定が不明な場合は、コンピューターの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

⚠ 警告！ 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

8 コンピューターと情報の保護

コンピューターのセキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。Windows オペレーティングシステム、HP アプリケーション、Windows 以外のセットアップユーティリティ (BIOS)、およびその他の他社製ソフトウェアの標準のセキュリティソリューションによって、ウィルス、ワーム、およびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのコンピューターを保護するようにしてください。

 **重要**：この章に記載されている一部のセキュリティ機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのコンピューターの情報を保護するため、およびオンラインでの情報のやり取りを保護するために選択する文字列です。いくつかの種類のパスワードを設定できます。たとえば、コンピューターを初めてセットアップするときに、コンピューターを保護するためにユーザーパスワードを作成するよう求められます。追加のパスワードは、Windows、およびコンピューターにプリインストールされている HP セットアップユーティリティ (BIOS) で設定できます。

セットアップユーティリティ (BIOS) の機能および Windows のセキュリティ機能に、同じパスワードを使用することもできます。

パスワードを作成して保存するには、以下の点に注意してください。

- コンピューターがロックされないように、パスワードはすべて書き留め、コンピューターから離れた安全な場所に保管しておきます。パスワードをコンピューター上のファイルに保存しないでください。
- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 少なくとも3か月に一度の割合でパスワードを変更すると安全性がより高まります。
- パスワードは長く、文字、句読点、記号、数字が組み合わされていることが理想です。
- コンピューターを修理などのためにサポートあてに送付する場合は、ファイルのバックアップ、機密性の高いファイルの削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。

スクリーンセーバーのパスワードなど、Windows のパスワードに関する詳しい情報を表示するには、以下の操作を行います。

- ▲ スタート画面で「support」と入力して、**[HP Support Assistant]**アプリケーションを選択します。
または
Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
ユーザーパスワード	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します。スリープやハイバネーションの終了時にユーザーパスワードを要求するように、コンピューターをセットアップすることもできます。詳しくは、 31 ページの復帰時（スリープまたはハイバネーション終了時）のパスワード保護の設定 を参照してください。
管理者パスワード	管理者レベルのデータへのアクセスを保護します 注記： このパスワードは、セットアップユーティリティ（BIOS）のデータへのアクセスには使用できません

セットアップユーティリティ（BIOS）パスワードの設定

パスワード	機能
Administrator password（管理者パスワード）	<ul style="list-style-type: none">設定している場合、セットアップユーティリティ（BIOS）にアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要がありますAdministrator password を忘れた場合は、セットアップユーティリティ（BIOS）にアクセスできません
Power-on password（電源投入時パスワード）	<ul style="list-style-type: none">コンピューターの電源投入時、再起動時、またはハイバネーションの終了時には必ずこのパスワードを入力する必要がありますPower-on password を忘れると、オペレーティングシステムの起動や再起動、およびハイバネーションの終了もできなくなります

セットアップユーティリティ（BIOS）で Administrator password または Power-on password を設定、変更、または削除するには、以下の操作を行います。

△ 注意：セットアップユーティリティ（BIOS）で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

- 以下の操作を行って、セットアップユーティリティ（BIOS）を開始します。
 - ▲ コンピューターの電源を入れるかコンピューターを再起動し、すばやく **esc** キーを押してから **f10** キーを押します。
- [Security]**（セキュリティ）を選択し、画面の説明に沿って操作します。
変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

TPM デバイス（一部のモデルのみ）

TPM (Trusted Platform Module) は、お使いのコンピューターのセキュリティを強化します。TPM 設定はセットアップユーティリティで変更できます。セットアップユーティリティの設定の変更について詳しくは、[45 ページの「セットアップユーティリティ \(BIOS\) の使用」](#)を参照してください。

以下の表に、セットアップユーティリティの TPM 設定を示します。

設定	機能
TPM Device (TPM デバイス)	Available (利用可能) /Hidden (非表示) <ul style="list-style-type: none">• [Hidden]を選択すると、TPM デバイスはオペレーティングシステムでは表示されません
TPM State (TPM の状態)	Disabled (無効) /Enabled (有効) <ul style="list-style-type: none">• [TPM Device]が[Hidden]の場合、この項目は非表示になります• TPM 機能を有効または無効にできます• [TPM Device]が[Available]から[Hidden]に変更された場合、TPM セキュリティ状態が保存されます• [TPM Device]が[Hidden]から[Available]に変更された場合、以前の TPM セキュリティ状態が表示されます
Clear TPM (TPM の消去)	No (いいえ) /Yes (はい) <ul style="list-style-type: none">• [TPM Device]が[Hidden]の場合、この項目は非表示になります• [TPM State]が[Enabled]に設定された場合、[Yes]を選択すると TPM の保管情報が消去されます。[Clear the TPM] (TPM の消去)を確認するメッセージが表示されます。f1 キーを押して TPM を消去するか、f2 キーを押して操作をキャンセルします

インターネットセキュリティソフトウェアの使用

コンピューターで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピューターがコンピューターウイルス、スパイウェア、およびその他のオンラインの脅威にさらされる可能性があります。お使いのコンピューターを保護するために、ウイルス対策およびファイアウォール機能を含むインターネットセキュリティソフトウェアの試用版がお使いのコンピューターにプリインストールされている場合があります。新しく発見されたウイルスおよびその他のセキュリティリスクからコンピューターを保護するには、セキュリティソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。セキュリティソフトウェア試用版をアップグレードするか、セキュリティソフトウェアを別途購入して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

ウイルス対策ソフトウェアの使用

コンピューター ウィルスに感染すると、プログラム、ユーティリティ、オペレーティング システムなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。ウイルス対策ソフトウェアを使用すれば、ほとんどのウイルスを検出および駆除することができ、通常、ウイルスの被害にあった箇所を修復することもできます。

新しく発見されたウイルスからコンピューターを保護するには、ウイルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

お使いのコンピューターには、ウイルス対策プログラムがあらかじめインストールされている場合があります。別途購入したウイルス対策ソフトウェアを使用して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

コンピューター ウィルスについて詳しくは、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

ファイアウォールソフトウェアの使用

ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、コンピューターやネットワークにインストールするソフトウェアもあれば、ハードウェアとソフトウェアの両方を組み合わせたものもあります。

検討すべきファイアウォールには以下の 2 種類があります。

- ホストベースのファイアウォール: インストールされているコンピューターだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール: DSL モデムまたはケーブル モデムとホーム ネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

ソフトウェアアップデートのインストール

お使いのコンピューターにインストールされている HP、Windows、および他社製ソフトウェアは、セキュリティの問題を修正するため、およびソフトウェア パフォーマンスを向上させるために、定期的に更新する必要があります。詳しくは、[36 ページのプログラムおよびドライバーの更新](#)を参照してください。

緊急セキュリティアップデートのインストール

△注意：Microsoft 社は、緊急アップデートに関する通知を配信しています。お使いのコンピューターをセキュリティの侵害やコンピューターウイルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン緊急アップデートをインストールしてください。

これらのアップデートは手動または自動でインストールできます。

設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロールパネル]を選択します。
または
Windows デスクトップで、[スタート]ボタンを右クリックし、[コントロールパネル]を選択します。
2. [システムとセキュリティ]→[Windows Update]→[設定の変更]の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Touchpoint Manager]の使用（一部のモデルのみ）

[HP Touchpoint Manager]は、企業が自社の資産を効果的に管理および保護するための、クラウドベースの IT ソリューションです。[HP Touchpoint Manager]によって、マルウェアなどの攻撃からデバイスがさらに保護され、デバイス状態を監視し、エンドユーザー デバイスおよびセキュリティの問題をお客様が解決するための時間を短縮できるようになります。お客様はソフトウェアをすばやくダウンロードしてインストールでき、従来のオンプレミスソリューションに比べて格段に高いコスト効果が得られます。

無線ネットワークの保護


無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。無線 LAN スポットと呼ばれるインターネットカフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策が採られていないことがあります。

ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ


ソフトウェアアプリケーションおよび情報を定期的にバックアップして、ウイルスからの攻撃や、ソフトウェアまたはハードウェアの障害によって、アプリケーションおよび情報が恒久的に失われたり、損傷を受けたりしないように保護します。詳しくは、[50 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。

9 セットアップユーティリティ (BIOS) の使用

BIOS (Basic Input/Output System) と呼ばれるセットアップユーティリティは、システム上のすべての入出力デバイス (ディスクドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど) 間で行われる通信を制御します。セットアップユーティリティ (BIOS) を使用すると、取り付けるデバイスの種類、コンピューターの起動順序、およびシステムメモリと拡張メモリの容量を設定できます。

 **注記:** セットアップユーティリティを起動するには、お使いのコンピューターをノートブックモードにする必要があります。お使いのノートブックコンピューターに取り付けられているキーボードを使用する必要があります。タブレットモードで表示されているスクリーンキーボードでは、セットアップユーティリティにアクセスできません。

セットアップユーティリティ (BIOS) の開始

 **注意:** セットアップユーティリティ (BIOS) で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

- ▲ コンピューターの電源を入れるかコンピューターを再起動し、すばやく **esc** キーを押してから **f10** キーを押します。

BIOS の更新

更新されたバージョンの BIOS (BIOS アップデート) を入手できる場合があります。

HP の Web サイトでは、多くの BIOS アップデートが「SoftPaq」という圧縮ファイル形式で提供されています。

一部のダウンロードパッケージには、そのパッケージのインストールやトラブルの解決方法に関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

BIOS のバージョンの確認

利用可能な BIOS アップデートの中に、コンピューターにインストールされている BIOS よりも新しいバージョンの BIOS があるかどうかを調べるには、インストールされているシステム BIOS のバージョンを確認する必要があります。

BIOS のバージョン情報 (ROM の日付またはシステム BIOS と呼ばれます) を表示するには、スタート画面で「support」と入力し、**[HP Support Assistant]**アプリケーションを選択してから、**[System Information]** (システム情報) を選択するか、またはセットアップユーティリティ (BIOS) を使用します。

1. セットアップユーティリティ (BIOS) を開始します ([45 ページのセットアップユーティリティ \(BIOS\) の開始](#)を参照してください)。
2. **[Main]** (メイン) を選択し、BIOS のバージョン番号を書き留めておきます。
3. **[Exit]** (終了) → **[Exit Discarding Changes]** (変更を保存しないで終了) の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

BIOS アップデートのダウンロード

△注意：コンピューターの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプターを使用した信頼性の高い外部電源にコンピューターを接続してください。コンピューターがバッテリー電源で動作しているとき、別売のドッキングデバイスに接続されているとき、または別売の電源に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストール時は、以下の点に注意してください。

- 電源コンセントからコンピューターの電源コードを抜いて外部からの電源供給を遮断することはおやめください。
- コンピューターをシャットダウンしたり、スリープやハイバネーションを開始したりしないでください。
- コンピューター、ケーブル、またはコードの挿入、取り外し、接続、または切断を行わないでください。

📖注記：コンピューターがネットワークに接続されている場合は、ソフトウェアアップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

1. スタート画面で「support」と入力して、**[HP Support Assistant]**アプリケーションを選択します。
または
Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。
2. **[更新および調整タスク]**→**[HP の更新プログラムを今すぐ確認]**の順にクリックします。
3. 画面の説明に沿ってお使いのコンピューターを指定し、ダウンロードする BIOS アップデートにアクセスします。
4. ダウンロードエリアで、以下の操作を行います。


📖注記：操作手順は提供されているパッケージによって異なる場合があります。画面に表示される説明をお読みください。

- a. お使いのコンピューターに現在インストールされている BIOS のバージョンよりも新しい BIOS を確認します。日付や名前、またはその他の、ファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ハードドライブにダウンロードしたアップデートを探すときにこの情報が必要になる場合があります。
- b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。
BIOS アップデートをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。このパスは、アップデートをインストールするときに必要です。

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。


1. スタート画面で「エクスプローラー」と入力して、**[エクスプローラー]**を選択します。
または
Windows デスクトップで、**[スタート]**ボタンを右クリックし、**[エクスプローラー]**を選択します。
2. ハードドライブをダブルクリックします。通常は、**[ローカルディスク (C:)]**を指定します。

3. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、ハードドライブ上のアップデートファイルが保存されているフォルダーを開きます。
4. アップデートファイルをダブルクリックします。
BIOS のインストールが開始されます。
5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

 **注記** : インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

10 [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用

[HP PC Hardware Diagnostics] (HP PC ハードウェア診断) は UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) であり、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

 **注記:** セットアップユーティリティを起動するには、お使いのコンピューターをノートブックモードにする必要があります。お使いのノートブックコンピューターに取り付けられているキーボードを使用する必要があります。タブレットモードで表示されているスクリーンキーボードでは、セットアップユーティリティにアクセスできません。


[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか、コンピューターを再起動したあと、すばやく **esc** キーを押してセットアップユーティリティを起動します。

2. **f2** キーを押すかタップします。

BIOS は、以下の順序で 3 か所の診断ツールを検索します。


- a. 接続されている USB ドライブ

 **注記:** [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) ツールを USB ドライブにダウンロードするには、[49 ページの \[HP PC Hardware Diagnostics\] \(UEFI\) の USB デバイスへのダウンロード](#) を参照してください。

- b. ハードドライブ

- c. BIOS

3. 診断ツールが開いたら、キーボードの矢印キーを使用して実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記:** 診断テストを停止する必要がある場合は、**esc** キーを押します。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を USB デバイスにダウンロードするには、以下の 2 つの方法があります。

方法 1 : [HP PC Hardware Diagnostics]のホームページで、最新バージョンの UEFI を入手する


1. HP の Web サイト、<http://www8.hp.com/jp/ja/campaigns/hpsupportassistant/pc-diags.html> にアクセスします。
2. [HP PC Hardware Diagnostics 3-in-1 USB メモリ]セクションの[ダウンロード (3-in-1 USB メモリ v.x.x.x)] (「x.x.x」はバージョン番号) リンクをクリックし、[保存]を選択して USB デバイスに保存します。

方法 2 : [ドライバー&ダウンロード]ページで、特定の製品向けの以前または最新のバージョンの UEFI をダウンロードする

1. HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/> にアクセスします。
2. ページの上部にある[サポート]をポイントし、[ドライバー&ダウンロード]をクリックします。
3. テキストボックスに製品名を入力し、[検索]をクリックします。

または

[検出を開始する]をクリックして、お使いの製品が自動検出されるようにします。

 **注記 :** [検出を開始する]で製品を自動検出させるには、自動検出プログラムの最新版または追加ファイルをインストールする必要がある場合があります。

4. お使いのコンピューターのモデルを選択し、オペレーティングシステムを選択します。
5. [診断]セクションで、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をクリックして詳細を確認します。
6. [ダウンロードを開始する]→[保存]の順に選択して USB デバイスに保存します。

11 バックアップおよび復元

この章には、以下のプロセスに関する情報が含まれています。この章の情報はほとんどのモデルで標準的な手順です。

- リカバリ メディアおよびバックアップの作成
- システムの復元および回復

詳しくは、[HP Support Assistant]を参照してください。

- ▲ スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

または


Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

リカバリメディアおよびバックアップの作成


リカバリ メディアおよびバックアップを作成するための以下の方法は、一部のモデルでのみ使用可能です。お使いのコンピューターのモデルに応じた使用可能な方法を選択してください。

- コンピューターを正常にセットアップしたら、[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) を使用して[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを作成します。この手順を実行すると、コンピューターに HP 復元用パーティションのバックアップが作成されます。バックアップは、ハードドライブが破損したり交換されたりした場合に、元のオペレーティングシステムの再インストールに使用できます。リカバリ メディアの作成について詳しくは、[50 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部のモデルのみ\)](#)を参照してください。リカバリ メディアを使用して設定できるリカバリ オプションについて詳しくは、[53 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\) を使用した復元](#)を参照してください。
- Windows ツールを使用してシステムの復元ポイントを作成し、個人情報のバックアップを作成します。

詳しくは、[52 ページの Windows ツールの使用](#)を参照してください。

 **注記：**ストレージが 32 GB 以下の場合、Microsoft の[システムの復元]は、初期設定で無効に設定されています。

[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの作成 (一部のモデルのみ)

 **重要：**お使いのコンピューターに[Recovery Media Creation] (リカバリ メディアの作成) オプションが表示されない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、お使いのシステムのリカバリ メディアを入手できます。日本のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています。また、HP の Web サイトから HP のサポート窓口を検索することもできます。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/>を参照してください。日本以外の国や地域については、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) は、コンピューターのセットアップが正常に完了した後、リカバリ メディアを作成できるソフトウェア プログラムです。[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用すると、ハードドライブが破損した場合にシステムの復元を実行できます。システムの復元を実行すると、元のオペレーティング システムおよび工場出荷時にインストールされていたソフトウェア プログラムが再インストールされ、それらのプログラムの設定内容が再構築されます。[HP Recovery]メディアは、システムのカスタマイズや、ハードドライブを交換する場合の工場出荷時のイメージの復元にも使用できます。

- リカバリ メディアは1セットのみ作成できます。リカバリ ディスクは慎重に取り扱い、安全な場所に保管してください。
- [HP Recovery Manager]はコンピューターを検査して、メディアの容量がどれだけ必要かを判断します。
- リカバリ ディスクを作成するには、コンピューターに DVD の書き込み機能を備えたオプティカルドライブが搭載されている必要があります。高品質で空の DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、または DVD+R DL ディスクを使用する必要があります。CD±RW、DVD±RW、2 層記録 DVD±RW、または BD-RE (再書き込みが可能なブルーレイ) ディスクなどのような書き換え可能なディスクは使用しないでください。これらのディスクは、[HP Recovery Manager]ソフトウェアに対応していません。または、高品質で空の USB フラッシュドライブを代わりに使用することもできます。
- DVD 書き込み機能に対応したオプティカルドライブが搭載されていないコンピューターで DVD リカバリ メディアを使用する場合は、外付けオプティカルドライブ (別売) を利用してください。なお、お使いのコンピューターに適したリカバリ メディアを HP のサポートから入手することもできます。日本の HP のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』または HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域については、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。外付けのオプティカルドライブを使用する場合は、コンピューターの USB ポートに直接接続する必要があります。ドライブを、USB ハブなどの外付けのデバイスの USB ポートに接続することはできません。
- コンピューターが外部電源に接続されていることを確認してから、リカバリ メディアの作成を開始してください。
- 作成処理には1時間以上かかる場合があります。作成処理を中断しないでください。
- 必要に応じて、すべてのリカバリ DVD の作成が完了する前に、プログラムを終了させることができます。[HP Recovery Manager]は、現在の DVD への書き込みを終了します。次回[HP Recovery Manager]を起動すると、バックアップ作成プロセスを続行するかどうかを確認するメッセージが表示されて、残りのディスクが書き込まれます。


[HP Recovery]メディアを作成するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「recovery」と入力して、**[HP Recovery Manager]**を選択します。
2. **[リカバリ メディアの作成]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

システムの復元が必要になった場合は、[53 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\) を使用した復元](#)を参照してください。

Windows ツールの使用

Windows ツールを使用して、システムの復元ポイントおよび個人情報のバックアップを作成できます。

 **注記：**ストレージが 32 GB 以下の場合、Microsoft の[システムの復元]は、初期設定で無効に設定されています。

▲ スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。


または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

詳細と手順については、[ヘルプとサポート]を参照してください。

復元

システムを復元するための、いくつかのオプションがあります。状況および専門知識のレベルに最適な方法を選択してください。

 **重要：**すべての方法がすべてのモデルで使用できるとは限りません。

- Windows には、バックアップから復元したり、コンピューターを更新したり、コンピューターを元の状態にリセットしたりするための複数のオプションが用意されています。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

▲ スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にある疑問符のアイコンをクリックします。

- プリインストールされているアプリケーションまたはドライバーの問題を修正する必要がある場合は、[HP Recovery Manager]の[ドライバーおよびアプリケーションの再インストール]オプションを使用して各アプリケーションまたはドライバーを再インストールします。

▲ スタート画面で「recovery」と入力して、[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) → [ドライバーおよびアプリケーションの再インストール]の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

- 一部のモデルでは、最小限のイメージを使用してコンピューターをリセットする場合に、HP 復元用パーティションまたは[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアから HP の[最小限のイメージの復元]オプションを選択することもできます。[最小限のイメージの復元]では、ドライバーおよびハードウェア有効化アプリケーションのみがインストールされます。イメージに含まれている他のアプリケーションは、[HP Recovery Manager]の[ドライバーおよびアプリケーションの再インストール]オプションを使用して引き続きインストールできます。

詳しくは、[53 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\) を使用した復元](#)を参照してください。

- Windows パーティションを工場出荷時のコンテンツに復元したい場合は、HP 復元用パーティション (一部のモデルのみ) の[システムの復元]オプションを選択するか、または[HP Recovery]メディアを使用できます。詳しくは、[53 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\) を使用した復元](#)を参照してください。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、

[50 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部のモデルのみ\)](#) を参照してください。


- 一部のモデルでは、コンピューターの工場出荷時のパーティションおよびコンテンツを復元したい場合や、ハードドライブを交換した場合に、[HP Recovery]メディアの[ファクトリリセット]オプションを使用できます。詳しくは、[53 ページの\[HP Recovery Manager\] \(HP リカバリ マネージャー\) を使用した復元](#)を参照してください。
- 一部のモデルでは、復元用パーティションを削除してハードドライブの空き領域を増やせるように、[HP Recovery Manager]に[復元用パーティションの削除]オプションが用意されています。
詳しくは、[55 ページの HP 復元用パーティションの削除 \(一部のモデルのみ\)](#) を参照してください。

[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) を使用した復元


[HP Recovery Manager]ソフトウェアでは、作成するか、またはサポートから入手した[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用するか、HP 復元用パーティション (一部のモデルのみ) を使用することによって、コンピューターを元の工場出荷時の状態に復元できます。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[50 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部のモデルのみ\)](#) を参照してください。

開始する前に確認しておくべきこと


- [HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) では、出荷時にインストールされていたソフトウェアのみが復元されます。このコンピューターに付属していないソフトウェアは、製造元の Web サイトからダウンロードするかまたは製造元から提供されたメディアから再インストールする必要があります。

 **重要:** [HP Recovery Manager]を使用した復元は、コンピューターの問題を修正するための最後の手段として試みてください。

- コンピューターのハードドライブに障害が発生した場合は、[HP Recovery]メディアを使用する必要があります。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[50 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部のモデルのみ\)](#) を参照してください。
- [ファクトリリセット]オプション (一部のモデルのみ) を使用するには、[HP Recovery]メディアを使用する必要があります。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[50 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部のモデルのみ\)](#) を参照してください。
- お使いのコンピューターで[HP Recovery]メディアの作成が許可されていない場合や、[HP Recovery]メディアが動作しない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、お使いのシステムのリカバリ メディアを入手できます。日本の HP のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています。また、HP の Web サイトから HP のサポート窓口を検索することもできます。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域については、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

 **重要:** [HP Recovery Manager]では、ユーザーが作成したデータなどのバックアップ機能は提供されません。復元を開始する前に、保持する個人データをバックアップしてください。

[HP Recovery]メディアを使用して、以下の復元オプションのどれかを選択できます。

 **注記:** 復元プロセスを開始すると、お使いのコンピューターで使用可能なオプションのみが表示されます。

- システムの復元：初期状態のオペレーティングシステムを再インストールし、工場出荷時にインストールされていたプログラムの設定を再構築します。
- 最小限のイメージの復元（一部のモデルのみ）：オペレーティングシステムと、ハードウェア関連のすべてのドライバーおよびソフトウェアが再インストールされますが、その他のソフトウェアアプリケーションは再インストールされません。
- ファクトリリセット：ハードドライブの全情報を消去してパーティションを再作成し、コンピューターを工場出荷時の状態に復元します。その後、工場出荷時にインストールされていたオペレーティングシステムおよびソフトウェアを再インストールします。

HP 復元用パーティション（一部のモデルのみ）を使用すると、[システムの復元]および[最小限のイメージの復元]（一部のモデルのみ）を実行できます。

HP 復元用パーティションの使用（一部のモデルのみ）

HP 復元用パーティションを使用すると、リカバリディスクまたはリカバリ USB フラッシュドライブなしでシステムの復元または最小限のイメージの復元（一部のモデルのみ）を実行できます。このような復元は、ハードドライブがまだ動作している場合のみ使用できます。


HP 復元用パーティションから[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）を起動するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「`recovery`」と入力して、**[Recovery Manager]**（リカバリ マネージャー）→**[HP 回復環境]**の順に選択します。
または
コンピューターの電源を入れるか再起動してすぐに **f11** キーを押すか、または電源ボタンを押すときに **f11** キーを押したままにします。
2. オプションメニューから**[トラブルシューティング]**を選択します。
3. **[Recovery Manager]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Recovery]（HP リカバリ）メディアを使用した復元

[HP Recovery]メディアを使用して、元のシステムを復元できます。この方法は、システムに HP 復元用パーティションが含まれていない場合、またはハードドライブが正常に動作していない場合に使用できます。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. [HP Recovery]メディアを挿入し、コンピューターを再起動します。

 **注記**：[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）でコンピューターが自動的に再起動しない場合は、コンピューターのブート順序を変更します。[54 ページのコンピューターのブート順序の変更](#)を参照してください。

3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

コンピューターのブート順序の変更


お使いのコンピューターが[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）で再起動しない場合は、コンピューターのブート順序を変更できます。これは、コンピューターが起動情報を検索するときに参照する BIOS にあり、デバイスの順番がリストになっています。オプティカルドライブまたは USB フラッシュドライブの選択を変更できます。

ブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを挿入します。
2. [Computer Setup]を開始します。
 - ▲ コンピューターの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押し、次に **f9** キーを押してブートオプションを表示します。
3. 起動したいオプティカルドライブまたは USB フラッシュ ドライブを選択します。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。

HP 復元用パーティションの削除 (一部のモデルのみ)

[HP Recovery Manager]ソフトウェアを使用すると、HP 復元用パーティションを削除してハードドライブの空き領域を増やせます。

 **重要** : HP 復元用パーティションを削除すると、Windows の[リフレッシュ]オプションおよび Windows の[すべてを削除して Windows を再インストールする]オプションが使用できなくなります。また、[System Recovery] (システムの復元) および[最小限のイメージの復元]を HP 復元用パーティションから実行できなくなります。このため、復元用パーティションを削除する前に、[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを作成します。[50 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成 \(一部のモデルのみ\)](#) を参照してください。

HP 復元用パーティションを削除するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「**recovery**」と入力して、**[HP Recovery Manager]**を選択します。
2. **[復元用パーティションの削除]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。


12 仕様


入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ~ 240 V (50/60 Hz) の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様の DC 電力で動作できます。動作電圧と電流はプラットフォームによって異なります。

入力電源	定格
動作電圧と電流	19.5 V DC (2.31 A、45 W の場合)
	19.5 V DC (3.33 A、65 W の場合)
HP 外部電源用 DC プラグ	

 **注記：** この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

 **注記：** コンピューターの動作電圧および動作電流は、システムの規定ラベルに記載されています。

動作環境

項目	国際単位系
温度	
動作時	5 ~ 35°C
非動作時	-20 ~ 85°C
相対湿度 (結露しないこと)	
動作時	5 ~ 95%
非動作時	5 ~ 95%
最大標高 (非与圧)	
動作時	-15 ~ 3,048 m
非動作時	-15 ~ 15,240 m

13 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。


- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアースされていることを確認してください。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。

14 ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方もどなたでも使える製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせるようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記**：特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

索引

記号/数字

- 1 本指スライド用タッチスクリーンジェスチャ 29
- 2 本指クリック用タッチパッドジェスチャ 27
- 2 本指スクロール用タッチパッドジェスチャ 26
- 2 本指ピンチズーム用タッチパッドおよびタッチスクリーンジェスチャ 26

A

- AC アダプター 7
 - テスト 34

B

- BIOS
 - アップデートのダウンロード 46
 - 更新 45
 - セットアップユーティリティの開始 45
 - バージョンの確認 45

Bluetooth

- デバイス 17, 19
- ラベル 16

C

- Caps Lock ランプ
 - 位置 13

D

- DisplayPort
 - 位置 5
 - 接続 23

E

- esc キー
 - 位置 14

F

- fn キー
 - 位置 14

H

- HDMI
 - オーディオの設定 23
- HDMI 出力端子
 - 位置 5
 - 接続 22
- HD 対応デバイス、接続 22
- HP PC Hardware Diagnostics (UEFI) ダウンロード 49
- [HP Recovery] (HP リカバリ) メディア
 - 作成 50
 - 復元 54
- HP Recovery Manager
 - 起動 54
 - ブートの問題の修正 54
- HP Touchpoint Manager 44
- HP アプリストア、アクセス 1
- HP が提供する資料 2
- HP 復元用パーティション
 - 削除 55
 - 復元 54

M

- Mini DisplayPort
 - 位置 5
 - 接続 23
- Miracast 対応無線ディスプレイの接続、使用 24

T

- TPM Embedded Security (TPM 内蔵セキュリティ) 42

U

- USB 3.0 ポート (電源オフ USB チャージ機能対応)、位置 5, 7

W

- Web カメラ
 - 位置 9
 - 使用 21

Web カメラ ランプ

- 位置 9

WiDi、使用 24

Windows

- パスワード 41

Windows アプリケーションキー位置 14

Windows キー、位置 14

Windows システムの復元ポイント 50, 52

Windows ツール

- 使用 52

い

インターネットセキュリティソフトウェア、使用 42

う

ウイルス対策ソフトウェア、使用 43

お

- オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コネクタ、位置 5
- 音声認識 29
- 音量ボタン 5

か

回転タッチパッドジェスチャ 27 各部

- ディスプレイ 9

- 左側面 7

- 表面 12

- 右側面 5

完全なローバッテリー状態 33

き

キー

- esc 14

- fn 14

- Windows 14

- Windows アプリケーション 14

機内モード 15
操作 14
企業無線 LAN への接続 18
規定情報
規定ラベル 16
無線認定/認証ラベル 16
緊急セキュリティアップデート、
インストール 44
緊急セキュリティアップデートの
インストール 44

こ

高解像度ディスプレイ 24
公共無線 LAN への接続 18
コネクタ
DisplayPort 23
Mini DisplayPort 5, 23
USB 3.0 (電源オフ USB チャージ
機能対応) 7
電源 7
コネクタ、オーディオ出力 (ヘッド
フォン) /オーディオ入力 (マイ
ク) 5
コンピューター
運搬 38
清掃 37
手入れ 37
電源切断 35
持ち運び 16, 38

さ

サービスラベル、位置 16
最小限のイメージ
復元 54
最小限のイメージ、作成 53
最適な使用方法 1
サポートされるディスク、復元
51

し

システムの応答停止 35
システムの復元 53
システムの復元ポイント、作成
50, 52
シャットダウン 35
出力端子
HDMI 5, 22
使用、外部電源 34

上端からのスワイプおよび下端か
らのスワイプ用タッチスクリー
ンジェスチャ 28

情報の確認

ソフトウェア 4
ハードウェア 4
シリアル番号 16
シリアル番号、コンピューター
16

す

スピーカー
位置 13
接続 21
スリープ
開始 30
終了 30
スリープおよびハイバネーション
開始 30
終了 30
スリープまたはハイバネーション
の開始 30
スロット、メディアカードスロッ
ト 8

せ

静電気対策 57
製品名および製品番号、コンピュ
ーター 16
セットアップユーティリティ
(BIOS) パスワード 41

そ

操作キー 14
位置 14
ソフトウェア、[ディスククリーン
アップ] 36
ソフトウェアアップデート、イン
ストール 43
ソフトウェアと情報のバックアッ
プ 44

た

タッチスクリーンジェスチャ
上端からのスワイプおよび下端
からのスワイプ 28
左端からのスワイプ 28
右端からのスワイプ 28

タッチスクリーンジェスチャ、1
本指スライド 29

タッチパッド
使用 25
ゾーン、位置 12
ボタン 12
タッチパッドおよびタッチスク
リーンジェスチャ
2本指ピンチズーム 26
タップ 25
タッチパッドジェスチャ
2本指クリック 27
2本指スクロール 26
回転 27
タッチパッドの使用 25
タップ用タッチパッドおよびタッ
チスクリーンジェスチャ 25

つ

通気孔
位置 7

て

[ディスククリーンアップ]ソフト
ウェア 36
ディスプレイ、高解像度 24
テスト、ACアダプター 34
電源
AC 34
バッテリー 32
電源コネクタ
位置 7
電源設定、使用 31
電源ボタン
位置 7
電源メーター、使用 31
電源ランプ
位置 8

と

動画 22
動作環境 56

な

内蔵ディスプレイスイッチ、位
置 9
内蔵マイク
位置 9

- に
 - 入力電源 56
- は
 - ハイバネーション
 - 開始 30
 - 完全なロー バッテリ状態での開始 33
 - 終了 30
 - パスワード
 - Windows 41
 - 使用 40
 - セットアップユーティリティ (BIOS) 41
 - バックアップ 50
 - バッテリー
 - 出荷時に搭載されている 32
 - 情報の確認 32
 - 節電 33
 - 放電 33
 - ロー バッテリ状態 33
 - ロー バッテリ状態の解決 33, 34
 - バッテリー電源 32
 - バッテリーに関する情報、確認 32
- ひ
 - 左端からのスワイプ用タッチスクリーンジェスチャ 28
- ふ
 - ファイアウォールソフトウェア 43
 - ブート順序
 - 変更 54
 - 復元
 - [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの使用 51
 - HP Recovery Manager 53
 - USB フラッシュドライブ 54
 - オプション 52
 - 起動 54
 - サポートされるディスク 51
 - システム 53
 - ディスク 51, 54
 - メディア 54
 - 復元用パーティション
 - 削除 55
- 復帰時のパスワード保護の設定 31
- プログラムおよびドライバーの更新 36
- へ
 - ヘッドセット、接続 21
- ほ
 - ポート
 - USB 3.0 (電源オフ USB チャージ機能対応) 5
 - ボタン
 - 電源 7
 - 左のタッチパッド 12
 - 右のタッチパッド 12
- ま
 - マウス、外付け
 - オプションの設定 25
- み
 - 右端からのスワイプ用タッチスクリーンジェスチャ 28
 - ミュート (消音) ランプ、位置 13
- む
 - 無線 LAN アンテナ
 - 位置 9
 - 無線 LAN デバイス 16
 - 無線 LAN への接続 18
 - 無線 LAN ラベル 16
 - 無線キー 15
 - 無線コントロール
 - オペレーティングシステム 17
 - ボタン 17
 - 無線認定/認証ラベル 16
 - 無線ネットワーク (無線 LAN)
 - 企業無線 LAN への接続 18
 - 公共無線 LAN への接続 18
 - 接続 18
 - 動作範囲 18
 - 保護 44
 - 無線ボタン 17
- め
 - メディアカード、位置 8
 - メディアカードスロット、位置 8
- メンテナンス
 - ディスククリーンアップ 36
 - プログラムおよびドライバーの更新 36
- も
 - 元のシステムの復元 53
- ゆ
 - ユーザー サポート 58
- ら
 - ラベル
 - Bluetooth 16
 - Microsoft Certificate of Authenticity 16
 - 規定 16
 - サービス 16
 - シリアル番号 16
 - 無線 LAN 16
 - 無線認定/認証 16
 - ランプ
 - AC アダプター 7
 - Caps Lock 13
 - 電源 8
 - ミュート (消音) 13
- り
 - リカバリ メディア
 - [HP Recovery Manager] を使用した作成 51
 - 作成 50
 - 裏面 16
- ろ
 - ロー バッテリ状態 33